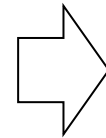


令和8年度全国学力・学習状況調査結果及び山形市の概況について

令和8年10月 山形市教育委員会

1 全国・県・市の結果（平均正答率）について ＜小学校（公立）＞

		国語	算数
山形市		61	55
山形県		58	53
全国	平均正答率	60.9	56.4
	平均正答数	7.9問/13問	9.0問/16問



調査問題は、国立教育政策研究所のホームページで閲覧できます。
<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

【国語】

- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」「読むこと」の内容で、平均正答率が全国を上回りました。
 - ・特に「漢字を文の中で正しく使う」「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる」などの問題
- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の内容で、平均正答率が全国を下回りました。
 - ・特に「相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考える」「引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する」などの問題

【算数】

- 「測定」の領域で、平均正答率が全国を上回りました。
 - ・特に「示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求める」問題
- 「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」の領域で、平均正答率が全国を下回りました。
 - ・特に「直方体を構成する面についての理解」「体積の意味についての理解」「基準量、比較量、割合の関係についての理解」などの問題

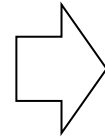
※山形市の課題となった問題は、右側の二次元コードからご覧ください。



2 児童質問紙の結果について

【学習に関わること】（当てはまる・やや当てはまる児童の割合：％）

項目			山形市	山形県	全国
1	国語の勉強が好きだ		62.1	63.0	57.4
2	算数（数学）の勉強が好きだ		55.6	57.5	57.6
3	英語の勉強が好きだ		70.2	69.5	66.7
4	友達や周りの人の考えを大切に、 お互いに協力して課題を解決している		92.0	92.4	91.4
5	平日の家庭学習時間	30 分未満	10.2	12.2	20.2
		2 時間以上	14.4	14.2	21.6



【児童自身に関わること】（そう思う・どちらかといえばそう思う児童の割合：％）

項目		山形市	山形県	全国
1	自分にはよいところがある	84.8	85.9	85.6
2	将来の夢や目標を持っている	80.7	81.6	81.8
3	いじめは、どんな理由があってもいけないことだ	96.7	96.4	96.2
4	人の役に立つ人間になりたい	95.9	95.9	95.8

【児童質問紙】

- 「国語の勉強が好き」「英語の勉強が好き」な児童の割合が、全国を上回りました。
- 友達や周りの人とのかかわりを大切にしながら、学習・生活していると考えられます。
- △平日の家庭学習時間が、「30分未満」の児童の割合は、全国を下回りましたが、「2時間以上」の児童の割合も、全国平均を下回りました。
- 「算数の勉強が好き」な児童の割合が、全国を下回りました。
- 「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」児童の割合が、全国を下回りました。

【山形市の課題解決に向けて】

☆子どもの主体性を育む学習活動

- ・学校では、児童生徒が「課題を自分ごととして捉えること」「見通しをもって問題解決に取り組むこと」に力を入れて授業改善を図っていきます。学習の様子をぜひご家庭でも話題にいただければと思います。

☆学習におけるICT機器の積極的な活用

- ・AI型デジタルドリルソフトを活用して、「わかった」「できた」を増やしていきましょう。
 - ・タイピングや検索などのスキルを高めていきましょう。
- ※令和9年度全国学力・学習状況調査（国語・算数の2教科）は、タブレットを用いたオンライン形式で実施されます。

☆子どもへの温かい言葉かけ

- ・本調査では、「自分にはよいところがある」と「大人が自分のよいところを認めてくれている」、「自分にはよいところがある」と「将来の夢や目標を持っている」の回答結果には、強い相関があることが分かりました。結果だけでなく、成長の過程に目を向けた温かい言葉かけを大切にしていきましょう。

＜AI型デジタルドリルソフトについて＞

- ・自分にあった問題が出題されます。
 - ・豊富な問題が用意されています。
 - ・採点や解説をしてくれます。
 - ・つまづいた学年の問題に戻って学習することができます。
- ☆家庭学習でも積極的に活用しましょう。

子どもたちの健やかな成長と豊かな学びのために、今後も、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。